山矢 和輝

## 1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、財務諸表論Ⅰに引き続き、簿記の知識を踏まえながら、財務諸表論の基礎理論を分かりやすく説明していき ます。財務諸表は、企業の成績表であるいわゆる決算書のことで、財務諸表論の基礎理論を踏まえ、実際の財務諸表が読 めるようになることは有意義なことであると思います。本講義では、特に、財務諸表の1つである貸借対照表に力点を置い て講義を行っていきます

講義では、実際の企業の財務諸表を用いて、学習した内容がどのように表示・開示されているのかを確認します。また、 各回のテーマに関連する実務的な課題もとりあげます。

# 2. 授業の到達目標

財務諸表論の基礎的理論をマスターし、特に貸借対照表の基本原則を学びながら、その構造を修得することを目標にしま

また、組織を運営するために財務諸表を活用することや、事業展開に必要な資金の流れを理解出来るようになることも目 標とします。

### 3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を10%程度、ミニテスト(2回実施)を20%程度、定期試験(授業内試験)を70%程度にして評価します。

#### 4. 教科書·参考文献

#### 教科書

岩﨑健久・平石智紀 『レクチャー財務諸表論(第2版)』 中央経済社

参考文献 日本商工会議所簿記検定2級または3級の受験参考書

## 5. 準備学修の内容

上記の教科書を事前に読んで、予習をして下さい。また講義の後、講義で行った計算問題を解きながら、よく復習をして下 さい。

教科書は、2022年2月発行の『レクチャー財務諸表論(第2版)』を使用します。

## 6. その他履修上の注意事項

私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

第14回のみLMSによるオンデマンド型の講義となります。(第1回は対面講義です)

# 7. 授業内容

ガイダンスを行います。 【第1回】

【第2回】 損益計算書(財務諸表論 I の学習内容)について総まとめを行います。

【第3回】 貸借対照表の概要について解説します。

【第4回】 現金及び預金、有価証券について解説します。

【第5回】 ミニテストを行います。金銭債権について解説します。

棚卸資産について解説します。 【第6回】

固定資産について解説します。 【第7回】

負債会計の概要について解説します。 【第8回】

【第9回】 純資産会計の概要について解説します。

ミニテストを行います。引当金について解説します。 【第10回】

減損会計について解説します。 【第11回】

税効果会計について解説します。 【第12回】

【第13回】 キャッシュ・フロー計算書について解説します

総まとめを行います。[LMSオンデマンド型講義] 【第14回】

【第15回】 まとめと授業内試験を行います。